

高齢者の精神保健福祉 (3)

高齢者の抑うつ

周囲の出来事への反応が低下することで、認知症と間違われやすい症状です。

● 憂うつ気分

不安焦燥が目立つ。
体の症状を必要以上に心配することが多く、身体疾患と間違われやすい。

● 楽しみの喪失

● 絶望感

● 気力の減退

● 食欲不振



薬物療法が効果的です。

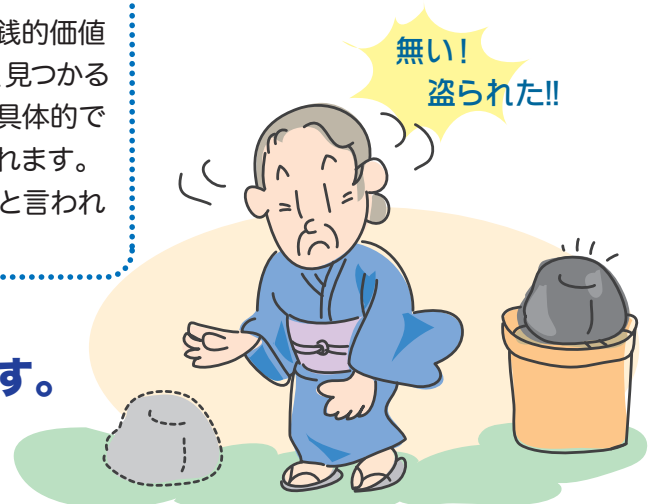
抗うつ薬は効果が見られるまでに2週間ほどかかります。
あせらずに治療を続けましょう。

高齢者の妄想

大切な人や役割の喪失がきっかけとなることがあります。せん妄という意識障害によっておこるものもあります。

● 「物を盗られた」という内容が多い

漬け物石・針刺し・石鹸・下着など、身近で、金銭的価値が乏しい物を「勝手にもっていかれた。」と言い、見つかり、「こっそり返しに来た。」など、妄想対象が具体的に身近な特定の人を対象にすることが多くみられます。また、男性と比較すると、女性に多くみられると言われています。



薬物療法が効果的です。